



クローン牛舎

クローン牛舎は、(1)クローン牛展示ふれあい機能、及び(2)クローン牛総合研究機能を持たせた牛舎です。

(1) クローン牛の展示ふれあい機能について

平成10年7月以降誕生した「のと」、「かが」号を収容展示することにより、クローン牛研究内容の情報公開を進め、クローン牛に関する県民の理解を深めるものです。

このために、「のと、かが」用牛房を、一般牛房から独立させ、その周囲に見学通路を設けました。

(2) クローン牛の総合研究機能について

クローン牛の発育生理や免疫機能の解明を行うと共に、クローン胚の作出・移植、出産、飼育等を行い、クローン牛を総合的に研究するものです。

このために、同一牛舎内に、代理母牛、体細胞提供牛、試験牛、哺育牛、育成牛をそれぞれ収容肥育可能な牛房を設けました。

DATA

羽咋郡押水町字坪山地区
平成11年3月完成

(クローン牛舎)

W造：1F 延 782㎡

(能登牛肥育試験牛舎)

W造：1F 延 492㎡

(クローン胚作出施設)

延 55㎡



能登牛肥育試験牛舎



クローン胚作出施設